

## 「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、お客さま、提携先、従業員、株主・投資家、社会、取引先をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、「全てのステークホルダーの期待に応えつつける」ことを「ビジョン」に掲げ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

### 記

#### 1. 従業員への還元

当社は、創造と革新の経営を通じて、「楽しく豊かなパーソナルライフの実現と生活文化の向上に貢献する」ことを目指し、事業活動を推進しています。ローン・クレジットカード事業等の既存事業を引き続き強化していくことに加え、新規事業・新サービス創出への挑戦、新たな保証提携や海外進出の実現により事業領域を拡大するとともに、従業員の能力開発やスキル向上、多様な人材が活躍できる社内環境の整備等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、「賃金決定の大原則」に則り、当社の状況を踏まえた適切な方法で賃金の引上げ等による処遇改善を図り、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、教育訓練等を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を実現し、ビジョンの中で社員へ約束する「社員とその家族を今日よりも明日、さらに幸せにする」ことを目指します。

(個別項目)

具体的には、賃金の引上げについて、大規模な処遇改善や一時金の支給に加え、賞与においても従業員の成果をこれまで以上に反映出来る仕組みに変更するなど、より従業員に還元される制度構築に取り組んでおります。また、教育訓練等についても、将来の経営幹部候補人材を計画的に育成する「選抜研修」や階層毎の必要な能力を養成する「階層別研修」に加え、女性活躍推進のための研修や社員のエンゲージメントを高めるためのビジョン浸透プログラムなどに取り組んでおります。

#### 2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

- ・ パートナーシップ構築宣言のURL

【 <https://www.biz-partnership.jp/declaration/24906-11-00-tokyo.pdf> 】

また、消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

### 3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、その他のステークホルダーについても、以下の内容に取り組んでまいります。

- ・ お客さま  
国内外のお客さまの「今欲しい」「今したい」に、スピード感とお客さま第一義をもって応える
- ・ 提携先  
アコムグループで培ったノウハウを提供し、提携先の企業価値の向上に貢献する
- ・ 株主・投資家  
持続的な企業価値の向上を通じて、安定的・継続的な還元を実現する
- ・ 社会  
企業活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献する

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

2025年3月10日

アコム株式会社 代表取締役社長 木下 政孝